

特集

在宅現場の 「意思決定支援」を問う 多職種はどのようにその人の意思と 向き合い、支援するのか

2018年3月に改訂された「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン」で、人生の最終段階で受ける医療・ケアについて、医療および介護従事者が利用者や利用者家族と日頃から繰り返し話し合う、いわゆるアドバンス・ケア・プランニングを行なうことが定められました。職種により、果たす役割も、関わり方も、登場するタイミングは異なるものの、その支援に携わることが期待されています。

「意思決定支援」とも、「人生会議」とも呼ばれるそのプロセスのなかで、在宅医療・ケアの実践者は、自らの役割をどのように定義しているのでしょうか。「訪問看護師」に焦点をあてた5月号とは別の角度から、在宅現場の意思決定とその実現の支援を考え、深掘りしていきます。

事例報告 | 私の意思決定支援

- 大蔵暢（やまと在宅診療所大崎）
- 西澤文恵（台東区社会福祉事業団あさき地域包括支援センター）
- 横山裕子（日本赤十字社総合福祉センター）

ガイドラインと「人生会議」について

意思決定支援をめぐる議論の現状

- 紅谷浩之（オレンジホームケアクリニック）

「自分で決める」を支援する

その難しい営みに、支援者はどう関わるができるか

- 尾藤誠司（国立病院機構東京医療センター）

インタビュー | 意思が立ち現れる場の風景

- 水野英尚（地域生活ケアセンター小さなたね）

※一部変更となることがあります。

編集後記

手 詰まりにも見える状況を一変させる、訪問看護師ならではの意思決定支援事例の数々（今月号特集）に、“コミュニケーション技術”などという言葉では到底表現しきれない、力の存在を確信しました。締め切りが迫るなか、雑誌担当としては「早く読まなきゃ」な状況にもかかわらず、「願い」を取り巻く物語の深さにいちいち立ち止まってしまい、とてもとても時間がかかりました（小池さん、ごめん）。…米沢

事 例はなるべく事細かに書いてほしい、と皆さんに頼みました。というのは、意思決定やその実現をめざしたケアは「自分が行なったことを羅列する」ように記述すると、リアリティがごっそりとなくなってしまうように感じていたからです。感覚的な判断でしたが（！）、本号対談や村上靖彦さん著『在宅無限大』を通し、その必要性が自分のなかでようやく整理されてきました。看護師と患者・家族の相互作用のなかで生まれる実践、その最たるものが意思決定支援で、やり取りの詳細まで書かないとそれを表現できないんだ、と。……読み応えありますが、それでもこの分量でないと浮き彫りにならないものが出ていますので、ぜひご覧いただきたく。…小池

訪問看護と介護 第24巻 第5号（通巻275号） 2019年5月15日発行（毎月1回15日発行）

発行：株式会社医学書院 代表者：金原俊

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23 Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo 2019, Printed in Japan

1部定価：本体1,500円＋税 年間購読料（税抜、送料弊社負担、年間12冊）：12,600円（冊子版）／15,600円（冊子＋電子版／個人）／12,600円（電子版／個人）

販売・PR部：☎03-3817-5659 社内案内：☎03-3817-5600

『訪問看護と介護』編集室：☎03-3817-5787 FAX03-5804-0485 担当：小池・米沢・伊藤

E-mail houmon@igaku-shoin.co.jp Twitter @houmonkango Facebook @houmonkangotokaiga

医学書院ホームページ <http://www.igaku-shoin.co.jp/> ウェブマガジン『かんかん!』 <http://www.igs-kankan.com>

本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権（送信可能化権を含む）は（株）医学書院が保有します。

本誌を無断で複製する行為（複写、スキャン、デジタルデータ化など）は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的（診療、研究活動含む）で上記の行為を行なうことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行なうことは違法となります。

JCOPY 出版者著作権管理機構委託出版物

本書の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。

複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構（電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。

*「訪問看護と介護」は株式会社医学書院の登録商標です。